

---

# ある逃亡者

琉珂

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ある逃亡者

### 【Zマーク】

Z5120B

### 【作者名】

琉珂

### 【あらすじ】

「逃げてはいけない。」私はこれ以上に白々しい言葉を知りません。

逃げてはいけないと言されました。

逃げることは駄目なことだと断言されました。

それが家族だつたり、教師だつたり、クラスメイトだつたりしたら、私は無能めと吐き捨てることができたのでしょうか。

しかしそれは十年来の友人からの言葉でした。

私は無能めと吐き捨てることができませんでした。

私は無能めと吐き捨てる勇気がありませんでした。

そう吐き捨てる勇気がありませんでした。

代わりに、私は心の中で彼女を軽蔑したのです。

ああなんて最低なことをしたのでしょうか。

けれども私はそうせずに居られませんでした。

最低なこととしつかり理解している行為をさせるだけの歪みが、私の中には確かに存在していました。

私はすぐに自分を恥じました。

抱いた軽蔑を表にあらわせない自分の不甲斐無さを恥じました。

私はただの臆病者なのです。

けれど頭が狂っているのではないかといつほどの自信家でもあるのです。

自分の理論が世界一正しいと信じこんでいるのです。

そうでなければ、どうして十年来の友人を蔑んだりできるでしょう。逃げではないなどというまるで定型文のような理論を日々と語れる彼女は、私の理論に絶対的に反するもの以外の何でもありませんでした。

それゆえ私は彼女を軽んじました。

もちろん、その軽蔑を直接口にできない自分は棚上げにして。

しかし世の中には逃げなければ折れてしまう現実がたくさんあります。

残念ながら彼女はそのことを知らなかつたのです。

それは彼女がとても素晴らしい人生を歩んできた証拠でもあります。つまり彼女は苦悩とか苦痛とか、そういうしたものを感じる必要がなかったのでしょうか。

私はそれを羨んだりしたことはありませんでした。羨んでは負けだとでも思っていたのだと思います。

浅はかでしょう、私という人間は。

つまらないでしょう、私という人格は。

そのことを分かつていてなお、信じられないほどの自信家で、臆病者であり続ける私は救いようのない馬鹿なのです。

逃げられるなら私だつて逃げたいです。

しかし逃げ出すことは叶いません。

だつて私が逃げ出したいのは他ならぬ私自身からなのですから。

「ああ、下らなかつた」

私は今、入り組んだ樹林の前に立つていて。

そこは異様に薄暗く、数歩先へ歩けばもう何見えない。

毎年ここで何十人という人が行方不明になつてている。

きつとここは死場所なのだ。

人以外の誰かが人の為に用意してくれた場所。

学校から帰つてきて、丁度ポケットに入つている金額が此処までの片道切符分だつた。

それは偶然だつた。

しかし私を思い立たせるには十分な偶然だつた。

目の前に広がる暗闇は私の瞳に映り、映つた闇は私の心に無言で溶け入る。

陳腐な表現かもいれないので、闇が手招きしているようだ。

もしかしたらこの中に消えていった私のような人間が私を呼んでいるのかかもしれない。

私は一つ呼吸をして、もう一度呟いた。

「ああ、下らなかつた」

そうか、此処に在つたんだね。  
私の逃げ道。

もうこの続きを話すことにはできません。

けれど、まともなあなたになら、私がどうなつたかきっと分かるこ  
とと思想います。

分からなくともまともであることに変わりはありませんが。  
それではまたいつの日か。

訪れることがない日を待つて。

あなたは私と違つことを祈ります。

(後書き)

自分から逃げたい人の話でした。  
あまり良い逃げ方とは言えませんね。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5120b/>

---

ある逃亡者

2010年10月15日00時29分発行